

区画線作業（減速ドット破線）の効率化

減速ドット破線専用スリットを使うことで作業の省人化・効率化を達成

- ・ 斜め45°マーキング、ロス分のマスキング剥ぎ取り等の**下作業が不要**
- ・ 減速ドット破線専用スリットにより、**日当たり施工量が増加**
- ・ 減速ドットラインの施工の**作業人員を大幅に削減**

従来の作業



減速ドット破線専用スリットによる作業



減速ドット破線専用スリット

塗装口
進行方向に対し斜め45°

通常のスリット



通常1本あたり最低0.0225㎡分の材料ロスとマスキングが必要



斜め45°のマーキング・マスキングに係る作業と人員の省略

- 効果 -

- ・ 日当たり施工量が4倍
380m→1520mに増加
 - ・ 作業日数を3.6日削減
 - ・ 作業人員を14.5人から1.2人に92%削減
 - ・ 材料のロスが無くなる
- ※本工事での実績による

工事名：令和6年度広島維持出張所管内区画線他工事
受注者：宮川興業（株） 工期：R6.4.19 ~R7.2.28